

育成だより

第39号

平成27年3月14日
貝塚中学校区
青少年育成委員会

盛んな児童会活動

昔あそび・お正月あそび集会

千葉市立北貝塚小学校

本校は児童会活動が盛んです。運動会では毎年児童会が中心となってマスコットづくりや応援合戦のストーリー作りにかかわっています。今回は例年1月～2月に行われる「昔あそび」を紹介しましょう。

近年さまざまな電子ゲームがはやって

いますが、日本古来の遊びを知ってもらおうと児童会の計画委員が中心となって準備を進めます。

今年取り上げた「昔あそび」は、
○けん玉 ○カンぱっくり ○カルタ
○わりばしでつぼう ○コマ回し ○折り紙 ○羽根つき ○福笑い、です。



時間はお昼休みから5時間目を通して使い、70分以上行われます。上級生が事前の物品を準備するだけでなく、当日、遊び方の指導や受付、誘導、また下級生の「お相手」などをします（カルタの読み手、など）

子どもたちは案内カードを手に自分の行きたいところへ行き、至る所で歓声があがっていました。けん玉では大人顔負けの技術を披露する児童がいる一方、担当の先生も「俺の実力をみせて

「一学年「総合的な学習」より

「伝統文化と人とのふれあいについて」

貝塚中学校

本年度一学年は「福祉と伝統文化」をテーマとして進めております。福祉では各学級で様々な立場の人とコミュニケーションという観点で授業を中心に行っていました。耳が不自由な人とコミュニケーションを取るには手話や筆談を用いるということで、手話で簡単なあいさつや自分の名前を練習しました。そのような活動を通して、福祉に対する意識が少しずつ高まってきたように思います。

伝統文化に関しては、百人一首大会

やろう」などとコマ回しに熱くなる場面も。

昔のあそびを通して考察できることは、「あそび」を通してコミュニケーションが促進されるということです。今の遊びはともすれば一緒に遊んでいるだけで、実はタブレットに打ち込んでいるだけ、というようにも思われます。

「人とかかわり」これが育成の基本であると大人が確認できる本校の行事です。

を一学年では毎年行っています。百人一首大会の成功に向けて国語と総合の時間を使い一生懸命に百人一首を覚えていました。一首でも多く覚えるために、学年の廊下にもずらっと百人一首を暗記するためのカードを掲示して、休み時間などにも楽しそうに百人一首を覚える姿が見られました。しかし、当初予定していた1月30日（金）はインフルエンザにかかった生徒が多かったため、残念ながら3月に延期となっていました。延期と決まってからも、国語や総合の時間で百人一首の暗記やカルタ取りを行っています。きっと、これまでの成果を見せてくれることでしょう。

これからも福祉や伝統文化にふれることで、より幅広い視点から物事を考えられる集団に成長していったほしいと思います。



保護者・地域の 皆様に感謝！

千葉市立桜木小学校

桜木小学校は児童数827人、教職員44人の千葉市でも10番目に大きな学校です。大きな学校ということは、物の消費もとても多いのです。学習で使う印刷物の紙、チョーク、手洗い用の石鹸など例をあげたらきりがありません。

その中で忘れてはいけないひとつがトイレ

ットペーパーです。1日の消費量を数えたことはありませんが、相当な量だと予想されます。加えて運動会や学習参観、桜木つ子まつりなど学校行事のあるとき、学校にいる人数は2倍、3倍と膨れ上がり、トイレットペーパーの消費量も人数に比例し2倍、3倍となります。しかし、トイレットペーパーが不足する心配は一切ありません。それは、学校行事や学年行事のたびにご家庭よりトイレットペーパーを寄付していただいているからです。その数は、1回の行事で多い時には数百個。(：決して言い過ぎではありません。)衛生面にも気をつけてくださり、ビニール袋に入れて持ってきてくださいます。もちろん学校の子算でも購入しますが、寄付していただけることで、トイレットペーパーの購入分は子どもたちのために還元されます。

このこと以外でも協力的な保護者の皆様に支えられています。そして、桜木小学校のOBや地域の皆様のご支援あってこそ、子どもたちは安全に安心して学ぶことができます。

これからも子どもたちが、安心して学校生活を送れるように職員一同努めてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



平成26年度 千葉市青少年問題協議会 青少年健全育成功労者表彰

9月21日(土)「青少年の日フェスタ」の中で千葉市青少年育成の表彰がありました。貝塚中学区からは、江村 善五郎様が受賞いたしました。



平成26年度 地域情報

1. 不審者情報(4月～10月)

若葉区内で発生した不審者被害は、4月～10月までで合計49件です。具体的な被害内容ですが、露出・後つけ・痴漢・声かけの順に続きます。被害に遭う時間帯ですが、早朝7時から8時までと、夕方3時から5時までの通学時間帯が多いです。また、被害に遭う場所としてはモノレール沿線が多いです。

2. 自転車盗

今年も、自転車盗の被害があとを絶ちません。自転車を盗まれないために「ツーロック」を備えましょう。犯人が盗むような環境を作らない対策を引き続きお願いします。



26年度 各部会からの活動報告

●レクリエーション部2014

嶋田 政昭

今年度の活動ですが、11月1日(土)バザーにおいて、「ストラックアウト」のゲーム参加を予定していましたが、あいにくの雨で残念ながら中止でした。

11月24日(月・祝)恒例の研修旅行を行いました。今年度も「房総再発見」のコンセプトを踏襲し、一昨年の「久留里」昨年の「佐倉・佐原」に続き、今年度は「鋸山・館山旅行」でした。館山や房総最南端にある野島崎灯台からの、東京湾や太平洋の海の眺めはとても素晴らしく、楽しい1日を過ごしました。

1月31日(土)ボーリング大会を行いました。会員相互の親睦をはかりたく計画しました。先生方・生徒・保護者・育成メンバーなどいろいろな方に参加してもらい、奇声・歓声・ガッツポーズあり、和やかな雰囲気の日でした。



●環境・非行対策部

永嶋 哲朗

26年度は次のように各種パトロールを実施いたしました。

○7月12日(土) 午後1時

地域ぐるみ一斉点検パトロール

○7月21日～8月30日

学区内自治会夏祭り巡回パトロール

○12月13日(土) 午後1時

地域ぐるみ一斉点検パトロール

○1月24日(土) 午後7時

JR都賀駅周辺夜間パトロール

ご協力ありがとうございました。



●福祉・交通安全部 中畑 稔

今年から前任者の金森邦夫氏より引き継ぎ初めての活動を行いました。

今年度も年間計画に基づき、夏休み明けの9月1日～5日の5日間を北貝塚小学校北交差点を中心に学校教員と2名にて、又お正月明けの1月6日～9日の4日間は下記の3ヶ所

①北貝小学校北交差点②千葉信用金庫桜木支店前51号線の交差点③高麗商店十字路より貝塚中までの交差点、にて交通安全指導と通学路安全チェック活動を実施しました。

上記活動場所は全てに右折、左折の車また一般の通勤の自転車等も交通量の多い場所ですが、児童は指導者の指示とおりに危険を感じるような行動を取る様なことはありませんでした。多くの児童の安全を心掛け、挨拶や服装のみならず、子供たちの笑顔のある通学で一日の始まりを迎えている事が嬉しく思いました。

新年度は本年より充実した指導ができるよう、計画を立てたいと思いますのでご協力のほどよろしくお願い致します。

部員の皆さんにはこの一年間ご協力ありがとうございました。

●健全育成部

中川 裕朗

2月14日から3月1日までの期間に、都賀コミュニティーセンターと桜木公民館、2か所のロビーをお借りして、北貝塚小学校、桜木小学校の6年生全員と、貝塚中学校の各学年の数名を対象に今年度も健全育成部会主催の小中学生書初め展を開催しました。

新年の新たな気持ちを表れた「伝統文化」などの元気な文字が展示をすると目に飛び込んできて、たくさんの方々に見ていただければと思いました。作業の方はお借りした施設の方々に展示看板も事前に一部準備していただいて、大人9名、子供2名が参加して手際よく、2時間弱で作業が終わり感謝をしています。



貝塚中協力会の活動報告

今年度も協力会では、子供達が学校で安心・安全に生活できるよう学校環境の美化作業や体育祭でのパトリールの実施、および子供達とふれあいながら楽しむデイキャンプやPTAバザーでの模擬店を実施しました。

美化作業ではチェーンソーも使用して、校内および学校周辺の草刈・樹木剪定をPTAの皆さんとも協力し合いながら汗を流して行いました。八月二日には夏休み恒例のデイキャンプを実施しました。今年は特に流しソーメン・BBQが好評で、「来年も参加したい」とのうれしい感想をもらいました。

バザーではお餅、焼き鳥を提供しました。今年はいくの雨でしたが、行列ができるほど盛況でした。今年度は新会員三名に入会頂きました。協力会の活動に興味のある方は是非一度学校に見に来てください。(定例活動 毎月第三土曜日十時～十二時)

貝塚中協力会

会長 東田 日出夫

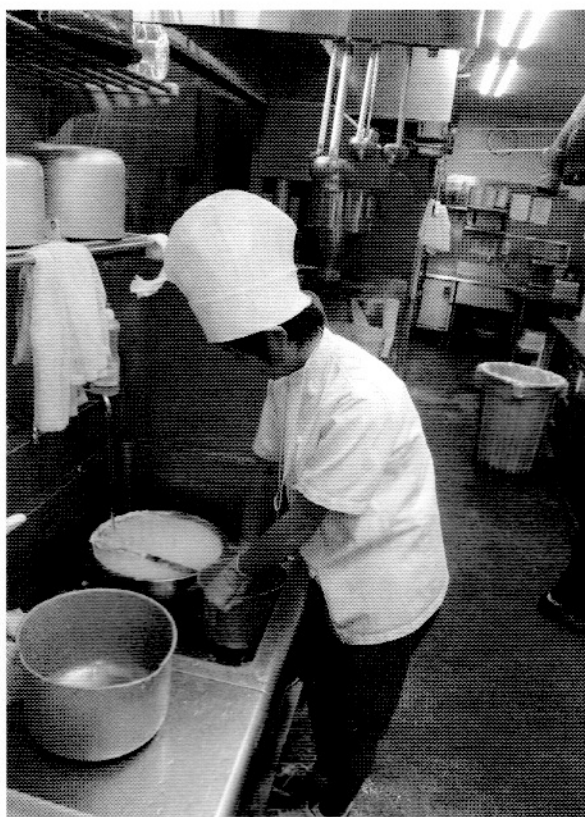
貝塚中学校

一学年「総合的な学習」より

「職場体験学習」を終えて

11月26日～28日の3日間、今年も職場体験学習が実施されました。夏休みから体験を希望する職種を踏まえ、事業所を探すことからはじめ、学校から依頼をしたものを含めると約100箇所の事業所にご協力をいただきました。11月には、マナー協会の方を招き、挨拶の仕方から社会人としてのマナーや言葉遣いについて実技を交えて学ぶことができました。生徒は働くことの意義や大変さ、

また学校と地域の連携という視点からも多くのことを学べた有意義な体験活動になりました。生徒の報告書からは、「職場体験を通して、コミュニケーションがどの場面でも大事であると感じた。」「お客さんに笑顔で接すると相手の方も笑顔で接してくれ、やる気になった。周りの人が笑顔になってもらえる仕事に将来就きたいと思った。」など「気づき」のある感想が多く見られました。



編集後記

昨年度打ち上げられた気象衛星は、数分おきの雲の流れや、雲の中の状態まで観測できるようになったとか。毎日、天気予報を確認して出勤しているのですが、そんな機能が活かされれば、近距離で天気が全く異なる状況でも正確に予報でき、大変助かります。世の中にある様々な技術って、素朴に、「こんなものがあつたらいいな」と思っていた人がいることで開発されるんでしょうね。

育成委員会ホームページでは育成だよりの創刊号から最新号まで、バックナンバーでご覧いただけます。ぜひご覧下さい。“貝塚中 育成”で検索もしくは、以下のアドレスにアクセスしてください。

URL <http://shell-ikusei.jp>

ホームページ担当：前島孝夫

